

# 請願 陳情

3月定例会では、請願4件を新たに受理し、3件を採択、2件の取り下げを承認し、7件を継続審査としました。陳情については6件を新たに受理し、全議員及び執行機関に陳情書の写しを配付しました。

採択した請願は次のとおりです。なお、意見書の提出を伴う請願2件については、意見書欄に掲載してあります。また、継続審査となった請願は、下記の一覧のとおりです。

## 武蔵野団地 雨水排水工事の着工(請願)

鈴木町一丁目と御幸町の一部にまたがる武蔵野団地では、従来から雨水の排水が悪いため、大雨のたびに道路が冠水し床下浸水等の被害に悩まされており、その対策につぎたたび行政にお願いをしてきました。

現在は、平成11年12月に市議会に提出した「武蔵野団地の雨水対策について」の請願が翌平成12年2月5日の建設委員会において全員一致で採択され、その結果、平成12年より石神井幹線雨水下水道工事が始まり、平成16年度には同幹線の主流域管渠が完成する予定と聞いております。工事着工から4年、住民にとっては大変長い年月でしたが、しかしながら、本工事の完了



大雨により冠水したことがある道路(武蔵野団地・鈴木町一丁目)

以上の理由により、次の事項についてお願いいたします。

- 1 石神井幹線上流管渠工事後、引き続き武蔵野団地内雨水排水経路の整備並びに石神井幹線との接続工事に着手し、武蔵野団地自治会 会長 大島 純 外82人
- 2 雨水排水経路のU字溝化とそれに合わせた道路整備についても、順次推進してください。

## 継続審査中の請願一覧

- 総務委員会**  
請願第41号 市場化テスト及び給与構造見直し反対に関する意見書の提出について
- 生活文教委員会**  
請願第43号 たかの台と小川町一丁目地域センター建設を求めるとのことについて
- 厚生委員会**  
請願第33号 小平市学童クラブ入会希望児童の全員入所についての学童クラブ設置基準等を明確にしてください
- 建設委員会**  
請願第36号 大沼地域にコミュニティバスの運行  
請願第37号 鷹の台駅西部地域にコミュニティバスを走らせることについて  
請願第38号 コミュニティバスの路線を拡充し、小川・栄町地域にも運行の実現を求めるとのことについて  
請願第42号 小平東部地域にコミュニティバスの運行を求めるとのことについて

## 意見書

3月定例会では、2件の意見書を可決し、関係機関へ送付しました。

**自衛隊機の飛行騒音の低減と安全飛行を求める意見書**

意見書とは、市など地方公共団体の公共の利益に関すること

小平市とその周辺の地域では陸上自衛隊立川駐屯地のヘリコプターや、航空自衛隊入間基地のジェット機などの飛行が多く

## 今後の市議会の日程(予定)

開会時刻は原則として午前9時、場所は市役所7階

4月26日(火)	4月臨時会本会議
5月11日(水)	第三次長期総合計画基本構想特別委員会
5月17日(火)	総務委員会
5月18日(水)	生活文教委員会
5月19日(木)	厚生委員会
5月20日(金)	建設委員会
5月24日(火)	請願・陳情締め切り(午前中)
6月7日(火)	6月定例会本会議(初日)
6月8日(水)	6月定例会本会議(一般質問)
6月9日(木)	6月定例会本会議(一般質問)
6月10日(金)	6月定例会本会議(一般質問)
6月14日(火)	総務委員会
6月15日(水)	生活文教委員会
6月16日(木)	請願・陳情締め切り(午前中)
6月17日(金)	厚生委員会
6月17日(金)	建設委員会
6月20日(月)	第三次長期総合計画基本構想特別委員会
6月21日(火)	都市基盤整備調査特別委員会
6月22日(水)	産業活性化調査特別委員会
6月29日(水)	6月定例会本会議(最終日)
7月13日(水)	第三次長期総合計画基本構想特別委員会

日程は変更になる場合もありますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

## 引きこもり家庭の支援を求める意見書

こうしたことから飛行騒音が基地周辺並みの75から80デシベルに達しているときもあります。立川と人間の着陸コースや出入りのコースが小平市上空にあることやコースが交錯していることが原因と思われる。

よって本市議会は、市民の安全で静かな生活環境を保持するために、防衛庁と陸上自衛隊立川駐屯地、航空自衛隊入間基地に対し、安全飛行と飛行騒音の低減を図るよう求めます。

防衛庁長官あて

具体的指針がまとめられていません。最近の引きこもりは長期化、高齢化の傾向にあり、気軽に相談できる適切な場所が身近にないケースや本人の詳しい状況がわからないまま援助が開始されるケース等が報告されています。また資源を活用するためのネットワークの重要性が、家族に対する支援の重要性を指摘しています。

実態調査報告により、平成14年1月から12月までの間に、保健所52か所、精神保健福祉センター61か所を対象に、本人、家族が来所相談に来た事例のうち3千2百93件の情報について調査されました。それによれば、引きこもり本人の平均年齢は26・7歳、男女比は男性76・9%、女性23・1%でした。現状では引きこもり本人及び家族への支援は不十分であり、今後の改善が期待されています。

現在施行されている法律は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律のみであり、この法律で適用される定義には、精神障害を有する者が対象となっており社会的引きこもりは含まれていません。そのため、引きこもり本人及び家族への支援に関する法律の整備が急がれている状況であります。

東京都は、精神保健福祉センター、保健所、市町村の担当部署で、電話相談、家族相談などにより引きこもり家族からの切実な要望にこたえておりますが、より一層の充実が望まれております。さらに、管轄地域内の引きこもり家族及び本人の実態調査、自助グループ及び民間支援機関との情報交換とそれらのネットワークなどの支援体制の改善と質的向上なども急ぐ必要があります。

よって本市議会は、国及び東京都において、次の支援を実現するよう求めます。

- 1 引きこもり本人及び家族の支援ができるよう法整備をしてください。
- 2 東京都、市町村の担当部署、民間関連機関との情報交換、情報提供及び引きこもり本人、家族への支援体制の充実を図ってください。

厚生労働大臣、東京都知事あて

## 請願・陳情を提出するには

市政などについて、直接市議会に要望できる制度として、請願と陳情があります。議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。小平市議会では、原則として陳情は文書表の配付のみとなります。

【受付】市役所7階の議会事務局で受け付けしています。郵送での受け付けはしません。

定例会ごとの受け付けの締め切りについては、本ページ左側の「今後の市議会の日程(予定)」をご覧ください。

詳細につきましては、議会事務局までお問い合わせください。

道路、建物など場所に関するものは案内図をつけてください。

### 書式例

件名 \_\_\_\_\_ について

請願(陳情)理由 \_\_\_\_\_

請願(陳情)事項 \_\_\_\_\_

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

3. \_\_\_\_\_

紹介議員 氏名 \_\_\_\_\_ (印)

平成 \_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

請願者 住所 \_\_\_\_\_ (印)

(陳情者) 団体名 \_\_\_\_\_ (印)

氏名 \_\_\_\_\_ (印)

電話番号 \_\_\_\_\_

小平市議会 議長 署名簿

住所 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ (印)

署名簿は、請願(陳情)書と一体(ひとつづき)にしてください。署名は、住所と氏名(自筆か、記名し押印したもの)が必要です。

件名は、「 \_\_\_\_\_ について」と記入してください。

請願(陳情)理由・事項は、なるべくわかりやすく簡潔に記入してください。

請願には、紹介議員の署名または記名押印が必要です。

## あしがき

3月定例会では、新年度予算を初め、さまざまな議案や請願などについて、活発な議論が交わされました。

次号から新しい編集委員のもと、市議会だよりがつくられますが、変わらぬご愛読のほど、よろしく願います。

議会への関心と親しみを深めていただけるように、わかりやすい紙面づくりに努めています。お気づきの点がございましたら、議会事務局にお寄せください。

〒187-8701 小平市小川町二丁目 1333番地

議会編集委員会  
小平市議会事務局

〒042-3461 9566  
〒042-3461 9566  
〒042-3461 9566